

## 2020 東京オリンピック



先月、7年後に開催される夏季オリンピック・パラリンピックの開催地が東京に決まりました。最終プレゼンテーションで多くのIOC（国際オリンピック委員会）委員から高評価を得られたことが、他の候補都市であったマドリードとイスタンブールに大きな差を付けた勝因だといわれています。それぞれの国が課題を抱えている中での誘致合戦でしたが、東京が選ばれた瞬間に沸きあがった歓声は、瞬く間に世界中を駆け巡りました。前回、日本で夏季オリンピックが開かれたのは1964年。56年ぶりに開催されるこの大会で、日本は大いに盛り上がることでしょう。

これから現在の国立競技場は2019年までに新国立競技場へと生まれ変わり、7年後のオリンピックで開閉会式などが行われるメイン会場「オリンピックスタジアム」として活用されます。他にも、競泳やシンクロナイズドスイミングの会場となる「オリンピックアクアティックセンター」などが新しく建設される予定となっており、今からその準備が進められるようです。また、1964年の東京オリンピックで活躍した東京体育館や国立代々木競技場、日本武道館が再び会場となり、新旧の施設が同時に使われることとなります。

いくつか課題が残っているという声もありますが、7年後には素晴らしい大会が開催できるよう、私たちもこの長崎から応援したいですね。



### 『TOKYOオリンピック物語』

野地 秩嘉／著  
小学館  
H780.6ノ

1964年に日本の復興と繁栄を世界へ知らしめた東京オリンピック。この東京大会を成功させるために集められた人々の知られざる熱い人間ドラマを描く。東京オリンピックがなぜ成功したのかがわかる、読み応えのある1冊。



### 『日本オリンピック委員会公式写真集 2012』

日本オリンピック委員会／監修  
日本文化出版  
1階大型 H780.6ニ

日本オリンピック委員会公式写真チームによって撮影された公式写真集。ロンドンオリンピックでの日本選手の活躍や、各競技のハイライトシーンが甦ります。全競技の結果と、選手団名鑑も収載。

## 図書館カレンダー

※毎週火曜日は休館日です。

※開館時間 朝 10:00～夜 8:00



10月						
日	月	火	水	木	金	土
		1	2	3	4	5
6	7	8	9	10	11	12
13	14	15	16	17	18	19
20	21	22	23	24	25	26
27	28	29	30	31		

11月						
日	月	火	水	木	金	土
					1	2
3	4	5	6	7	8	9
10	11	12	13	14	15	16
17	18	19	20	21	22	23
24	25	26	27	28	29	30

## 市民のためのリレー講座「図書館でがんを学ぼう」終了

長崎市立図書館では、「平成 25 年度 市民のためのリレー講座 図書館でがんを学ぼう」と題し、長崎市立市民病院との共催で、4 月からの半年間、全 5 回にわたって「がん」について専門家にお話しいただく講座を開催しました。予防・食事・緩和ケア・治療法など、さまざまなテーマでの連続講座でしたが、参加いただいた方誰もが、毎回とても熱心に聴講されていました。講座後のアンケートにも多くの記入があり、やはり生活に大きくかかわりのある分野はみなさんの関心も非常に高いのだとわかって、図書館にとっても有意義な講座となりました。

情報戦と呼ばれるほど、「がん」に関しての情報はあらゆるメディアに溢れています。今回のような講座や、図書館の「がん情報コーナー」を通して、これからもみなさんが本当に必要としている情報を届けることができたいと思います。

また、市立図書館 2 階には、7 月から新しく「介護生活応援コーナー」も設置しています。医療・介護・福祉など、生活に密接に関わってくる分野の情報提供について、さらに充実させていく予定です。コーナーや、図書館からのお知らせに、これからもぜひご注目ください。



## 人形劇に魅了された日

9 月 15 日（日）、京都の人形劇団くわえばぺっとステージさんをお招きして、人形劇「うみはぶくぶく」を開催しました。

人形劇というと、こどもが対象のイメージがありますが、この日は、そのようなイメージが全てかき消されました。こども 85 名、大人 83 名、計 168 名もの多くの方にご来場いただきましたが、年齢関係なくこどもから大人まで、会場内のすべての人が人形劇の生き生きした世界に引き込まれ、瞳をキラキラさせ、楽しそうに笑いながらステージに見入っていました。アンケートも、「楽しかった」「また見たい」との声で埋まっており、本当にみなさんの心に残る公演となったようです。

この人形劇は、長崎市立図書館の開館 5 周年を記念して開催しました。市立図書館での人形劇公演は初めてのものでしたが、みなさんの楽しそうな笑顔を見られたことで、とてもよいものになったと実感しました。たくさんのご参加、本当にありがとうございました。



## ブック・バトン

このコーナーでは、毎月2名の図書館員がおすすめの本を紹介します。

## 実りの秋

秋といえば「食欲の秋」を思い浮かべる人も多いはず。リンゴや栗、サツマイモやブドウなど、美味しい果物や野菜が採れる、実りある季節です。そんな「実りの秋」にピッタリの本を紹介します。

まず1冊目に紹介する本は『くまちゃんのおやつ』です。秋に採れる果物や野菜を使って作った美味しいおやつをくまちゃんがみんなに振る舞います。可愛いイラストと一緒にくまちゃんが作ったおやつのレシピも書いてあるので、旬の食材を使って秋ならではのものを、作ってみてはいかがでしょうか。

ところで、果物や野菜を食べた後に残った種を捨てるのはもったいないと思ったことはありませんか。いつもは捨ててしまう種は、ベランダやコンテナといった限られた空間でも育てることができるのです。2冊目に紹介する『食べたら種まき』は、著者が実際に食べた果物や野菜の種をベランダで育てた記録が書いてあります。栽培方法や育てるポイントなども書かれていて、読んでみると実際に育ててみたくなってきました。季節外れの種でも、少しの工夫と時間をかければ収穫できることも。そんな種まきの「成功のコツ」も書いてあるので、気軽にご自宅で菜園を楽しめる一冊です。

旬な果物や野菜を食べて、育てて「実りの秋」を感じてみませんか。

(司書 松下 亜紀子)



『くまちゃんのおやつ』  
つちだ よしはる／作 料理  
国土社  
日本絵本 E ッ



『食べたら種まき  
ベランダでできるリサイクル農園』  
ヒナ／著  
祥伝社 K626.9 ヒ

## 芸術の秋

秋も深まり過ごしやすい毎日となりました。天気の良い日はどこかへ出かけませんか？例えば美術館はどうでしょう。すばらしい絵画に触れるだけで、自分の感性が磨かれていくように感じます。絵を見る時に大切なことは、自身が感じる素直な印象だと思うのですが、そこにプラスして、その絵の意味や画家が何を伝えたかったのか、予備知識を入れておくと、感じ方が違ってくるのではないのでしょうか。

そこで最初に紹介するのは『イタリア人に学ぶ日本人が知らない名画の見かた』。画家たちはこれまでに聖女やヴィーナスを描いてきましたが、時代によってロマネスク、ロココなどの様式（スタイル）がありました。美術史家である作者は、そういった建築や絵画作品を例にあげてそれぞれの様式に分類し、わかりやすく私たちに紹介しています。

2冊目の『怖い絵』は、今までとは違った角度から絵画を見つめ、新たな発見を見る者に提示しました。恐怖と全く無縁とされていた西洋の名画が、心の底からゾッとする意味を含んでいたら・・・その後「怖い絵」シリーズはNHK教育テレビ「知る楽 探求この世界」で放送され『「怖い絵」で人間を読む』がテキストとして使用されました。併せて読まれると、名画に隠された謎が発見できるのではないのでしょうか。（司書 杉本 祐子）



『イタリア人に学ぶ  
日本人が知らない  
名画の見かた』  
ダニエラ・タラブラ／著  
田澤 優子／訳  
エクスナレッジ  
702.3 タ



『怖い絵』  
中野 京子／著  
朝日出版社  
723 ナ



『「怖い絵」で  
人間を読む』  
中野 京子／著  
日本放送出版協会  
723 ナ



# 貸出券には有効期限があります



- 登録された日以降の誕生日から3年2ヶ月後に期限が切れます。期限が切れた貸出券も、更新手続きをすれば引き続きご利用いただけます。
- 有効期限の6ヶ月前から、貸出時に発行するレシートに有効期限を記載いたします。また、有効期限の2ヶ月前から、カウンターで更新のご案内をいたします。
- 更新手続きは誕生日から有効期限までの2ヶ月間に行ってください。
- 更新手続きには申請書の記入と、住所・生年月日が確認できるもの（免許証や保険証など）の提示をお願いいたします。（小学生以下の方は申込書の記入のみ）
- 旧貸出券も新しい図書貸出券への切り替えを行ってください。
- **有効期限が切れた図書貸出券は利用停止となり、貸出・予約ができなくなりますのでご注意ください。**

## 図書館ラジオ 9月の紹介本

図書館ラジオは、毎月第2金曜日午後2時、長崎シティFM（81.3MHz）「ウィーパラライブラリー」で放送中です。



### 『おとぎ話の古書案内』

海野 弘 / 解説 監修

バイインターナショナル

H726.5 オ

かわいい子どもの絵本、楽しいしかけ絵本、大人の絵本、絵本の中のゆかいな動物たち……。魅惑的なヨーロッパのアンティーク絵本の世界を、豊富なビジュアルと充実した解説で紹介しています。切り抜きの窓をつくったり、ミニ・ブックをはさみ込んだりと、デザインに遊びがあり図版も大きく見応えがあります。原書は美術品扱いで入手は困難、とても高価ですが、翻訳版であるこの本でアンティークな世界をご堪能ください。

## 予約ランキング

(2013年9月15日現在)

※予約が集中している本は数ヶ月お待ちすることがあります。あらかじめご了承ください。

順位	タイトル	著者名	出版社	予約数	順位	タイトル	著者名	出版社	予約数
1	ホテルローヤル	桜木 紫乃	集英社	381	11	心	姜 尚中	集英社	141
2	海賊とよばれた男(上)	百田 尚樹	講談社	349	12	舟を編む	三浦 しをん	光文社	137
3	夢幻花	東野 圭吾	PHP研究所	278	13	泣き童子	宮部 みゆき	文藝春秋	136
4	色彩を持たない多崎つくると、彼の巡礼の年	村上 春樹	文藝春秋	259	13	死神の浮力	伊坂 幸太郎	文藝春秋	136
5	禁断の魔術	東野 圭吾	文藝春秋	256	15	母性	湊 かなえ	新潮社	131
6	64	横山 秀夫	文藝春秋	212	16	永遠の0(単行本)	百田 尚樹	太田出版	121
7	永遠の0(文庫本)	百田 尚樹	講談社	194	17	ランチのアッコちゃん	柚木 麻子	双葉社	120
8	聞く力	阿川 佐和子	文藝春秋	166	18	爪と目	藤野 可織	新潮社	114
9	野心のすすめ	林 真理子	講談社	152	19	望郷	湊 かなえ	文藝春秋	113
10	医者に殺されない47の心得	近藤 誠	アスコム	151	20	教場	長岡 弘樹	小学館	111